

●第 66 回湘南科学史懇話会（藤沢労働会館、2014 年 2 月 8 日）

I 猪野修治

『安藤昌益全集』と東條栄喜氏の昌益研究 40 年について（60 分）

II 竹中英俊

(1) 「野間秀樹編著『韓国・朝鮮の知を読む』（A5 判、592 頁、CUON（クオン）2014 年 2 月 20 日）と、韓国で唯一の重厚な科学史書の金相運著『韓国科学技術史』（高麗書林、1978 年 11 月 20 日）について（30 分）。

(2) 16 世紀末の日本における活字印刷の始まり（欧州由来のキリシタン版と、朝鮮半島由来の勅版・嵯峨本・駿河版など）から「福沢屋諭吉」までの紹介（30 分）

III 柳田尚也

西田幾多郎記念館訪問の所感と資料の解説（15 分）

IV 自由討論（90 分）